

## ■管内流域の主な災害

土砂災害に見舞われやすい幾つもの自然条件を背負う管内流域では、過去に幾度となく自然の猛威に襲われ、多大な犠牲を強いられてきました。これまでの砂防事業の成果により、災害の頻度は減少したものの、自然の営みは止むことを知らず、災害を未然に防ぐためには砂防事業の不断の努力が不可欠となっています。



●明治44年 稗田山大崩壊。姫川を堰き止める



●昭和34年 台風15号のため松川堤防が決壊



●昭和44年 高瀬川大洪水により葛温泉が水没(山本携拳氏撮影)



●平成7年 河床上昇の最も激しかった糸魚川市平岩地区付近の姫川



●大正4年 焼岳大爆発



●昭和37年 焼岳爆発



●昭和58年 台風で奈川村集中豪雨

### 明治

明治20年		明才堰が決壊し、中抜け崩壊発生。
明治23年	8月23日	梓川大洪水。
明治29年		奈川村角ヶ平の向山崩れ。6戸埋没、死者12名。松本大水害。
明治35年	7月15日	姫川洪水。南小谷村小土山崩壊。
明治42年		焼岳数十回爆発。
明治43年	8月11日	高瀬川ほか小河川による水害。姫川洪水、沿岸一帯に水害。
明治44年	8月8日	稗田山大崩壊。姫川を堰き止める。
明治45年	7月22日	大豪雨、姫川沿岸一帯に被害。
大正4年	6月4日	焼岳大爆発により大正池出現。
大正6年	7月9日	松川・平川大洪水で大被害。
大正12年	4月	豪雨のため姫川洪水。来馬地区は流失。
大正13年	8月20日	根知村地内堤防2ヵ所決壊。約130時間流出。
昭和6年	7月9日	松川・平川大洪水で大被害。
昭和9年	7月11日	平川堤防決壊。北城地区大水害。
昭和11年	5月23日	雪解けで風吹岳が崩壊。3日間土石流が流出。
	6月28日	根知村上野地内堤防150m決壊。
昭和14年	4月21日	南小谷村風張山が崩落し、姫川を堰き止める。
昭和20年		秋雨前線と台風で奈川村大水害。
	10月3日	島々谷土石流。
昭和21年	6月	豪雨により平川、松川が氾濫。
	6月29日	来馬・常法寺付近で地すべり。
昭和23年	7月28日	雷雨で風吹岳より泥土流出。姫川を堰き止める。
昭和28年	9月26日	根知村小屋内堤防60m決壊。
昭和34年	7月10日	平川・松川氾濫。被害4,500万円。大糸線不通。
	9月26日	台風15号のため松川堤防が決壊。
昭和36年	6月23日	梅雨前線により善六沢に大土石流。
昭和37年	6月17日	焼岳爆発。
昭和38年		集中豪雨。梓川本川各地が氾濫。
昭和39年	7月7日	梅雨前線により根知川氾濫。被害1.8億円。
	8月29日	浦川で土石流発生。河床上昇12～20m。姫川本川を堰き止め多大な被害。
昭和40年	5月8日	浦川上流で土砂崩れ。姫川本川を堰き止める。大糸線不通、橋梁が流出する。
	7月13日	集中豪雨で根知川氾濫。被害2.6億円。
	9月18日	台風24号。根知川流域被害22億円。
昭和41年		浦川に土石流発生。
昭和42年		大所川赤禿山の地すべり性大崩壊で大被害。
昭和44年	8月9日	集中豪雨で洪水。根知川流域被害4.9億円。
	8月11日	秋雨前線により高瀬川大洪水。葛温泉が水没する。
昭和50年	7月3日	集中豪雨で、八右衛門沢、白沢で土石流。
昭和53年	6月19日	梅雨前線による豪雨で玄文沢、善六沢、白沢に土石流。
	6月26日	豪雨による洪水で、白馬村の水神宮橋が落下。
昭和54年	8月23日	台風11号により、上高地各地で土石流。浦川にも土石流発生。
昭和56年	5月12日	浦川に大規模な土石流発生、姫川まで到達。
	6月23日	姫川増水により小谷橋決壊。
	8月23日	台風15号で濁沢、白井沢、中俣川に土砂災害。
昭和58年	9月28日	台風10号で奈川村集中豪雨。被害56億円。
平成3年	3月8日	ヒスイ峡に大規模な地すべり発生。
	10月18日	梓川猿なご洞門付近で地すべり。
平成4年	4月8日	浦川に大規模な土石流発生。砂防堰堤がこれを堰き止める。
平成7年	7月11日	梅雨前線による集中豪雨で小谷村、糸魚川市を中心に被害続出。大糸線に大打撃を与える。
平成8年	12月6日	蒲原沢上流部が崩壊し、土石流を引き起こす。死者14名。負傷9名。
平成11年	9月15日	県道上高地公園線の釜トンネル出口での土砂崩落により1300人が孤立。
平成23年	6月23日	県道上高地公園線の釜トンネル出口での土石流により1260人が孤立。
平成26年	11月22日	長野県神城断層地震、白馬村で家屋倒壊等の被害。

### 平成

### 令和